

# それだから、 安心してできる。

社会福祉法人  
毛呂病院



## ■ 地域福祉の推進のために

### 毛呂山町社会福祉協議会

社会福祉協議会は、地域福祉の推進を図ることを目的に設置された団体です。福祉のことを地域住民に広く知ってもらうために活動しており「ふれあい広場」などのイベントも主催しています。ふれあい広場では様々な催しが企画され、楽しみながら、地域の福祉を知る機会となっています。



### Moroyamamachi Social Welfare Council

The council holds a variety of events in the public square to help educate people about local welfare initiatives.

## ■ 憩いとやすらぎの場です

### 老人福祉センター山根荘

老人福祉センター山根荘は、健康で生きがいのある生活を送ってもらうための施設で、現在19のサークル団体が日々活発に活動しています。またセンター内には、図書館、娯楽室、談話室、売店などが完備されて、憩いとやすらぎの場として、多くの高齢者に喜ばれています。



### Yamneso Senior Citizen's Welfare Center

Many senior citizens in the area appreciate the center, which helps them to lead healthier and more fulfilling lives.

## ■ 100万歩をめざします

### 国保いきいきウォーキング事業

町民の健康増進を図ることを目的に始められた事業で、5か月間の日常生活で、100万歩をめざして歩いていただく事業です。コースや歩き方は自由で、達成者には完歩賞を贈呈。10月には、町内12kmを歩く「国保いきいきウォーキング大会」を実施しています。



### National Health Fit and Active Walking Program

A program encouraging people to walk 1 million steps every 5 months in the course of their daily lives.



毛呂山町では、すべての町民が健やかに、そして安心して暮らせる社会を目指して、医療・保健・福祉の充実に努めています。毛呂山町の医療における大きな特徴が、埼玉医科大学病院が町内にある事です。高度医療を受けられる機関が身近にあることは、いざ病気になる際にもすぐにかかることができるという、安心感を与えてくれます。町内の医療機関との連携も進められており、例えば、かかりつけの病院や医院から紹介された患者を大学病院が受け入れ、必要な検査や治療を施した後、継続的に治療が必要な場合は、再びかかりつけの病院や医院で対応するなど、お互いが役割分担することで、地域に密着した医療サービス

の構築が図られています。

また、保健センターでは、乳幼児から高齢者まで様々な世代の人の健康に関する事業を展開し、町民の健康保持、増進を促し、疾病の予防を図っています。

#### 毛呂病院光の家療育センター

丸木和子センター長

「この町の人びとには、弱い立場の人を支えていこうとする精神が培われていると思います。埼玉医科大学病院や毛呂病院などの医療、福祉施設がここまで大きく成長してこれたのも、地元の人びとの温かい支援があつてのことです。これからも地域医療、地域福祉の担い手として町の発展に協力していきたいと思えます。」

## COLUMN

## こがしいい!!

### 保健センターと埼玉医科大学病院

毛呂山町の特徴のひとつとして、町内に大学病院があることがあげられるね。必要な時に高度な医療を受けられる機関が身近にあるだけで安心できるし、個人医院との連携もしっかりしているから、一貫性のある医療を提供してもらえるんだ。また、町の施設・保健センターも大学病院としっかり連携しているから、安心して暮らせるんだよ！



### Health Centers and Saitama Medical University Hospital

The university hospital in Moroyamamachi offers sophisticated medical treatments, and cooperates with individual clinics and health centers to ensure peace of mind.



保健センター



埼玉医科大学病院

### Peace of mind.

Moroyamamachi strives to provide full medical, hygiene and welfare services to ensure that all residents can enjoy good health and peace of mind. For instance, the university hospital accepts patients referred from family hospitals and clinics. If, after exams and treatment, further care is necessary, it can be continued by the original referring doctor or clinic. Dividing duties in this way helps to foster community-centric medical care.